

第2期埼玉県まち・ひと・しごと創生総合戦略策定に向けた論点

論点1 第2期戦略に盛り込む要素について

- ① 国の戦略における主な追加事項（資料3-2、3-3）
 - Society 5.0の実現
 - 関係人口の創出・拡大
 - 多文化共生
 - 地方創生SDGs
 - スポーツ・健康まちづくり など
- ② 第8回会議においていただいた主な意見（資料3-4）

論点2 第2期戦略の構成について

- ① 基本目標及び基本指標について
- ② 施策とKPIの対応

【参考：現行戦略の構成】

本県の4つの基本的課題に対応した4つの基本目標を定め、各基本目標に対しては基本指標及び重要業績評価指標（KPI）を設定しています。

基本的課題	①生産年齢人口減少への対応	②社会増の適切な維持
	③自然減・少子化への対応	④異次元の高齢化への対応

基本目標1 県内における安定した雇用を創出する

～生産年齢人口減少期における経済活性化～

県内に魅力的な雇用の場をつくるとともに、働く意欲を持つ女性、高齢者等の活躍を支援

[基本指標] 就業率

女性就業率（30～39歳）の向上

経営革新支援等による付加価値創出額

基本目標2 県内への新しいひとの流れをつくる

～東京都区部への一極集中への克服～

子育て世代や高齢者など幅広い世代をターゲットに、本県の情報や魅力を発信し移住を進め、人の流れをつくる。

[基本指標] 人口の社会増の維持

0～14歳の転入超過数の維持

基本目標3 県民の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

～少子社会からの転換～

結婚や出産を望む人たちが安心して子供を産み育てられる環境を整備することで、希望を実現できるようきめ細かな支援を推進

[基本指標] 合計特殊出生率の向上

基本目標4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る

～異次元の高齢化への挑戦～

高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう健康づくりや介護施策・地域連携等を推進

[基本指標] 健康寿命（男性、女性）

要介護・要支援認定率（75～79歳）